

The 96th Annual Meeting of the Zoological Society of Japan

公益社団法人

日本動物学会

第96回名古屋大会



イラスト・いずもり・よう

2025年9月4日(木)~9月6日(土)

会場：ポートメッセなごや

市民公開イベント 9月6日(土)

高校生ポスター発表・動物学ひろば・歴史資料展示ほか

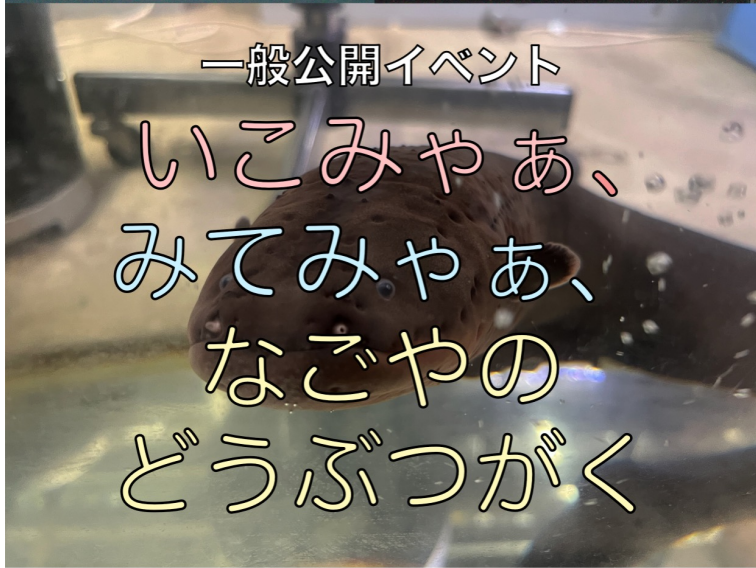
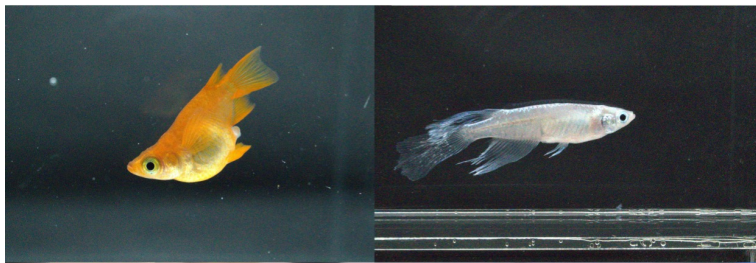
大会長：名古屋大学 田中 実



↓ SNS ハッシュタグ
#zs2025

← 動物名は大会サイトに掲載

<https://www.zoology.or.jp/annual-meeting/2/>



一般公開イベント

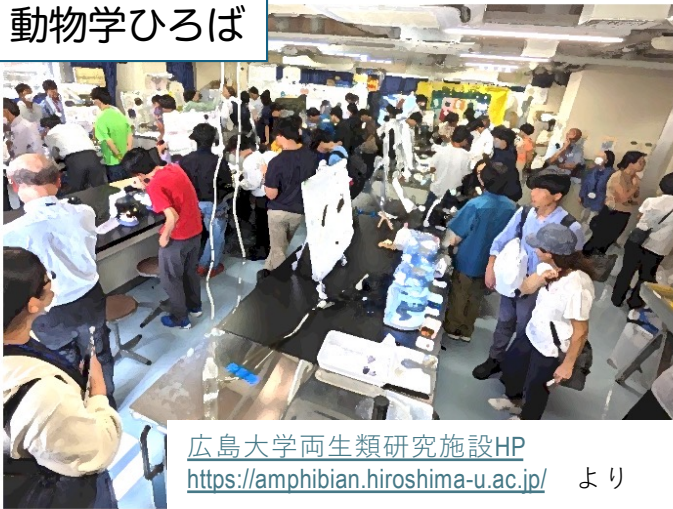
いこみやあ、
みてみやあ、
なごやの
どうぶつがく

日本動物学会 3 日目

2025.9.6.(土) 10時～

入場無料 (一般公開エリアのみ)

動物学ひろば



広島大学両生類研究施設HP
<https://amphibian.hiroshima-u.ac.jp/> より

高校生ポスター発表



池田学園HP <https://ikedagakuen.ed.jp/archives/6852> より

動物たち、歴史、未来の科学者たち——
さまざまな「いのち」に出会える一日です！
ご家族やご友人とぜひ遊びにきてください！

動物学ひろば

普段なかなか見ることのできない、さまざまな動物たちが大集合！研究者たちが、動物の魅力をやさしく紹介します。

歴史資料展示

名古屋大学所蔵の江戸～明治時代の美しい動物図譜（複製）を特別公開！伊藤圭介『錦窠図譜』、奈良坂源一郎『蟲魚図譜』など、貴重な資料を大会実行委員会が厳選してご紹介します。

生物クラフト作家による作品展示・販売

生き物たちをモチーフにした、かわいくて繊細なクラフト作品も登場！お土産にもぴったりです。

高校生ポスター発表

未来の科学者たちによる、フレッシュな研究発表もお楽しみに！

▶ 詳細はこちら：

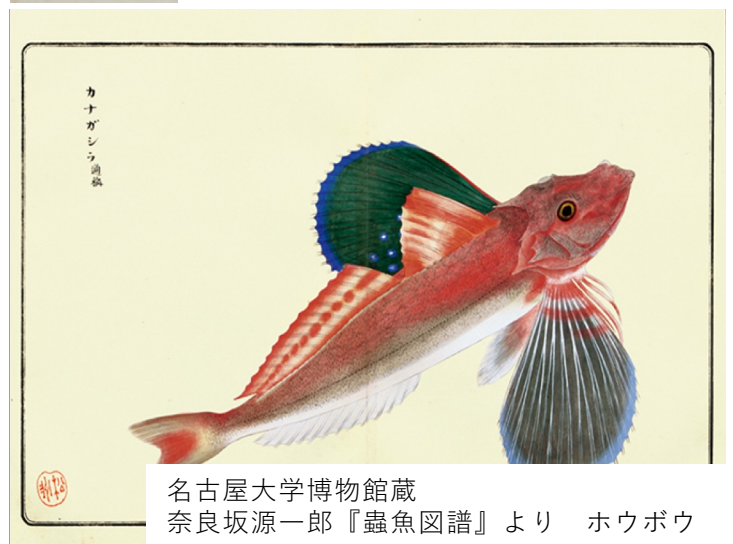
<https://www.zoology.or.jp/annual-meeting/2/events/>



歴史資料展示



名古屋大学図書館蔵
伊藤圭介『錦窠図譜』より カナガシラ



名古屋大学博物館蔵
奈良坂源一郎『蟲魚図譜』より ホウボウ

動物学ひろば

子どもから大人まで幅広い世代に動物学の魅力を伝える展示イベント「動物学ひろば」を開催しています。ウーパールーパーから深海生物まで、さまざまな動物の標本や模型、紹介ポスターに加え、生きた動物も展示され、間近で観察することができます。

私達の一般公開における定番・人気イベントです！

日時：9月6日（土）10：00～16：00（大会3日目）

会場：ポートメッセなごや第2展示館

〒455-0848 愛知県名古屋市港区金城ふ頭3丁目2-1
名古屋臨海高速鉄道（あおなみ線）金城ふ頭駅から徒歩7分

1. デンキウナギの科学
2. 三崎周辺の多様な海洋動物たち
3. サンゴやシャコガイに共生する渦鞭毛藻 パート2
4. ホヤのいろいろ（動かないけど動物だよ）
5. 淡水にもクラゲがいるんだよ！- その名は「マミズクラゲ」
6. ウーパールーパーを救いたい！
7. ウニとナメクジウオを観察しよう！
～湾岸生物教育研究所で提供している動物の紹介～
8. 透けるとん生物から学ぶ動物のおもしろさ
9. メダカと動物学の未来
10. 日本の『動物学』をご支援ください！
11. サカナなのに陸が好き！トビハゼの世界
12. 金沢大学臨海実験施設の活動状況
13. カラフルな原生生物の世界～見て、知って、クイズで楽しもう！～
14. 身近なモデル節足動物オオヒメグモ
15. 日本の両生類とちょっと違う？水の中で暮らすイモリとカエル
16. メイオバントス～砂のすきまにかくれた生物多様性～
17. 深海洞窟探査プロジェクト「D-ARK」：その成果と発見した生き物たち

参加無料・出入り自由



カタユウレイボヤ



お問合せ：日本動物学会第96回名古屋大会実行委員会
zs96nagoya@googlegroups.com



公益社団法人

日本動物学会

第96回名古屋大会 一般公開企画

見て・聞いて・学べる！ミニ講演会 ～動物のふしぎと出会う20分～



生きものが好きなあなたへ

参加無料・出入り自由

動物の世界をのぞいてみませんか？

どの講演もその道のプロによる、ここだけの話が満載！

専門家たちが、身近な生きものや水族館の舞台裏、研究の最前線をわかりやすく紹介します。

一回たった20分、子どもから大人まで楽しめる“ミニ講演会”をぜひ体験してください！

会場：ポートメッセなごや 第2展示館中央「ミニプレゼンテーション会場」

〒455-0848 愛知県名古屋市港区金城ふ頭3丁目2-1

名古屋臨海高速鉄道（あおなみ線）金城ふ頭駅から徒歩7分

日時：9月6日（土）11:00～13:40

[講演スケジュール]

11:00～11:20

「ガサガサ」の魅力

身近な川での生きもの探し「ガサガサ」の楽しさ、知っていますか？

▶小野田幸生・山本大輔・吉橋久美子（豊田市矢作川研究所）

11:20～11:40

名古屋港水族館のウミガメ展示、その先にあるもの

～水族館の役割り～

ウミガメを通して、水族館が果たす大切な役割を考えます。

▶栗田正徳・松本智美・森昌範（名古屋港水族館）／鈴木信雄（金沢大学）

11:40～12:00

飼育員だから知っているメダカの本物の姿とは？

～みんなが知らないメダカのとおきなお話し～

▶水野展敏（名古屋市東山動植物園 世界のメダカ館）

13:00～13:20

知ってる？多様な世界のメダカたち

世界のいろんなメダカを紹介！意外な姿にびっくり。

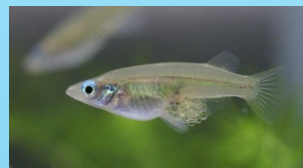
▶田中理映子（東山動物園）・山平寿智（琉球大学）

13:20～13:40

観賞用キンギョやメダカの色や形はどうやって決まる？

～ゲノム研究から明らかになる遺伝子の役割～

▶大森義裕（広島大学理学部）



[お問い合わせ]

日本動物学会第96回名古屋大会実行委員会

担当：成瀬清（基礎生物学研究所）

Email: zsj96nagoya@googlegroups.com



公益社団法人日本動物学会第96回名古屋大会 一般公開講演会

日本独自の動物学研究を俯瞰する 尾張本草学から現代動物学へ

動物の研究は、どのように始まり、今のカタチになったのでしょうか？

江戸時代の本草学から始まり、近代の学問体系へ、そして今日の研究へ
——名古屋・尾張地方はその歩みを色濃く映し出す地域のひとつです。

本講演会では3名の講師が動物学の歴史や知られざる人物たちのお話を
わかりやすく紹介します。

1：戦前日本の動物学における「性」認識

丘浅次郎、石川千代松から戦後における山本時男の「性的人為的転換」へ
斎藤光（京都精華大学）

2：尾張本草学の展開－動物図譜から実験発生学へ

溝口元（立正大学/学習院大学アーカイブズ/動物学会歴史資料保存委員会委員）

3：名古屋地区で発展した動物学の研究－山本時男以降

田中実（名古屋大学）

歴史に興味がある人、動物が好きな人、研究ってどんなことするの？
と気になっている人、大歓迎です！

どなたでも無料でご参加いただけます

**関連する動物図譜の展示や動物学ひろば、
生物クラフト作家展示販売なども同時開催！**

2025年9月6日（土）14:30~16:30

ポートメッセなごや交流センター3F

A会場（きんしゃち）

お問合せ

田中実（大会実行委員長・名古屋大理学研究科）

mtanaka@bio.nagoya-u.ac.jp

